

鳥取県障害福祉サービス事業所ハートフルサポート事業審査基準

(◎が付いている項目は、審査においてウエイトが高い項目)

1. 運転設備資金

評価項目	審査基準
◎安定性	利用者が安定して通所できるよう人的支援体制あるいは就労事業の充実といった環境整備について、具体的な計画を持っているものであること。
◎充実度	利用者の障がい特性に応じた多様な就労事業の実施を計画すると共に、それらの事業の成果として利用者の工賃水準の向上を図ろうとするものであること。
◎実現性	これまで行ってきた事業及び準備の状況（スケジュール、資金、マネジメント面の検討状況）で、実現の可能性が高いものであること。
◎発展性	新しい利用者及び支援者の掘り起こしが期待できるものであること。
貢献度	地域資源又は経営資源を有効活用するとともに、地域の応援団を得て、地域と共生する事業所を目指すものであること。

2. 新商品開発支援補助金

評価項目	審査基準
◎充実度	製品又はサービスの開発方法、販路分析（販売先や製品等のターゲット層の明確化が厳密にできているか）及びテストマーケティングの方法について具体的な検討が行われており、それに伴う経費の積算が妥当なものであること。
◎創造性	同業多種の商品（サービス）であっても、独自性を有するものであること。
◎実現性	これまで行ってきた就労事業及び準備の状況（スケジュール、資金、マネジメント面の検討状況）から、実現の可能性が高い内容であること。
発展性	新しい消費者及び支援者の掘り起こしが期待できる内容であること。研究を重ね、波及・発展していく製品又はサービスであること。 今後も同様の事業を継続する意志、又は予定があること。
貢献度	地域資源又は経営資源を活用し、地域の情報発信性を有するものであること。

3. 協働連携企業補助金

評価項目	審査基準
◎充実度	製品等の開発方法、販路分析（販売先や製品等のターゲット層の明確化が厳密にできているか）及びテストマーケティングの方法について具体的な検討が行われており、それに伴う経費の積算が妥当なものであること。 商品開発等において、障害福祉サービス事業所が関わる業務が十分に存在すること。
◎創造性	同業多種の商品（サービス）であっても、独自性を有するものであること。
◎実現性	これまで行ってきた事業及び準備の状況（スケジュール、資金、マネジメント面の検討状況）から、実現の可能性が高い内容であること。
◎発展性	新しい消費者及び支援者の掘り起こしが期待できる内容であること。 研究を重ね、波及・発展していく製品等であること。 今後も同様の事業を継続する意志、又は予定があること。 今後も協働・連携する障害福祉サービス事業所の業務が増加する可能性があること。
貢献度	地域資源又は経営資源を活用し、地域の情報発信性を有するものであること。